

【 記 入 例 】

様式第1号（第4条関係）

協働事業提案制度応募申請書

令和 〇年 〇月〇〇日

三 田 市 長 あて

申請者 団体名

〇〇〇〇グループ

代表者名

三田 太郎

代表者住所

〒669-〇〇〇〇

三田市△△1-1

事業計画書の「団体名」「代表者」「連絡責任者」と同じであることを確認してください。

(連絡責任者) 氏 名 兵庫 花子

電話番号 080-9876-5432

協働事業提案制度に係る補助金の交付を受けたいので、三田市補助金等交付規則第4条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり応募します。

記

1 補助事業の名称 三田市協働事業提案制度「ええやん！やってみよっ！」

2 応募するコース

スタート支援コース

ステップアップ支援コース (1年目 ・ 2年目)

◆Wordで「しかく」と入力し変換すると■が入力できます

3 補助金等交付申請額 200,000 円

4 総事業費（予算額） 400,000 円

◆収支予算書の（収入の部）「市補助金 協働事業提案制度」の予算額と同じ
◆スタート支援コース 上限 10 万円
◆ステップアップ支援コース 上限 20 万円

5 添付書類

(1) 事業計画書

(2) 収支予算書

(3) 前年度の活動実績が分かる資料（ステップアップ支援コースのみ）

(4) 企業版ふるさと納税寄附申出書（企業版ふるさと納税制度利用の場合のみ）

◆収支予算書の合計（事業総額）と同じ

市処理欄

本人確認

顔写真付公的証明書

電話・リモート等で確認

登録済メールで受信

本人から受領 その他（ ）

確認担当者 所属：

氏名：

事業計画書

提案事業名	提案内容がアピールできる事業名（既存の事業名でも可）を記載
応募コース	<input type="checkbox"/> スタート支援コース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップ支援コース（ <input type="text" value="1年目"/> ・ 2年目 ）
事業の実施期間	令和 ○年 4月 1日 ～ 令和 ○年 3月31日

1 団体、グループの概要

実施期間は、4/1 までさかのぼれます。終了は翌3/31 までです。前年度から進めている事業の場合は、4/1～としてください。

(フリガナ) 名称	○○○○○○○○グループ ○○○○グループ			
代表者	氏名	三田 太郎	TEL	079-987-6543
	住所	〒669-9876	携帯	090-1234-5678
		三田市△△1-1	FAX	
	<input checked="" type="checkbox"/> 市内在住 <input type="checkbox"/> 市内在勤（ ） <input type="checkbox"/> 市内在学（ ）		E-mail	
連絡責任者	氏名	兵庫 花子	TEL	079-123-4567
	住所	〒669-1234	携帯	080-9876-5432
		三田市△△2-2	FAX	079-123-4567
	E-mail		△△@□□.□	
団体・グループの活動目的	提案事業以外の活動も含めて、団体等の活動目的を簡潔に記載してください。 (例) 「花も団子も！」を合言葉に、園芸とお菓子作りをテーマに年齢性別を問わない仲間づくりを進めています。			
団体設立日	○○年 ○○月 ○○日 設立			
構成員数	○ 人			
ホームページ	無・ <input checked="" type="checkbox"/> (URL : http://△△△.△)			

2 連携・協働の相手方と手法（1つ以上）

1	相手方	□□の会
	手法	共催で事業を実施
2	相手方	株式会社△△
	手法	参加賞の提供
3	相手方	市民
	手法	活動に参加し、一緒に○○を行う

3 提案事業の概要

想定する 受益者	対象者予定数：(例) 公募の親子ペア10組(20人)程度 事業の対象者(受益者)について、地域、年齢層、人数などを記載してください。
どのような活動 を、どのよ うな方法で行 いますか	<p><事業概要>(ホームページ等に公開します。200文字以内)</p> <p>「三田が好きになる季節のお花とおやつ体験」をテーマに、三田の里地・里山に伝わる草花を愛でながら、昔ながらのおやつづくり体験を内容とする世代間交流と郷土文化再発見の場をさんだ市民センターで開催してきました。この活動を他団体との協働で規模を拡大し、さらに多くの市民に体験してもらうことや、次年度以降の活動継続、動画活動報告の作成による魅力の全国発信を目指します。</p> <p><内容></p> <p>当会：庶務、草花関係の準備・対応 生涯学習クラブ：子どもたちのサポート 創作和菓子(株)かねや：おやつの材料、返礼品提供、技術指導</p> <div data-bbox="437 1167 884 1294" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; text-align: center; padding: 10px; width: fit-content; margin: 20px auto;">別紙での提出可</div>
事業の周知方法	チラシの配布、SNSで配信 など

年間スケジュール（準備、実施、検証など）			
月	事業概要	参加予定人数	
		スタッフ （人）	参加者 （人）
4月	(例)企画やスケジュールを確認	5	
5月	参加者募集	3	
6月	全体事業規模確定	3	
7月	夏の講座：さんだ市民センター	10	30
8月			
9月			
10月	秋の講座：広野市民センター	10	30
11月			
12月			
1月	冬の講座：高平ふるさと交流センター	10	30
2月			
3月			
期待される 効果 活動の特徴 創意工夫点 などアピール ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・三田の里山の魅力やおやつ作りなどを通じて、世代間の交流を深めることができる。 ・参加者が体験するだけでなく、動画等の情報発信により、広く市内外に三田市の魅力をPRできる。 ・継続して事業を実施するための器具等を購入する。 		

< 外部資金活用がある場合のみ >

どのような方法で、寄附金を調達されますか。

① クラウドファンディング

目標金額	100,000円
予定返礼品	(例) 米饅トライアルキットを寄付額に応じて進呈 (季節限定の伝統和菓子の再現が可能で独自性があるため)

② 企業版ふるさと納税制度 (申請前に必ず協働推進課との事前調整が必要です)

寄附予定額	〇〇〇,〇〇〇円	
執行年度	令和〇年度：〇〇〇,〇〇〇円	令和〇年度：〇〇〇,〇〇〇円
寄附事業者	事業者名：△△株式会社 ※ 詳細は、別添の「企業版ふるさと納税寄附申出書」を参照	

③ 市内事業者からの寄附

寄附予定額	〇〇〇,〇〇〇円	
寄附事業者 連絡先	事業者名：△△株式会社 所在地：〒669-〇〇〇〇 三田市△△1-1 電話番号：079-987-6543 担当者：(所属) 営業課 (氏名) 三輪 次郎	

4 団体PR (任意)

団体の雰囲気や活動内容がわかるようなコンテンツがあれば貼り付けてください。コンテンツは自由です。(例：InstagramやYouTubeのURL・二次元コード、写真など)

※審査はあくまでも申請書類・プレゼンテーションの内容で行われ、団体PRの内容は審査に寄与しません。また公開プレゼンテーションの内容は団体PRありきのものにならないようご注意ください。

コンテンツ種類	貼り付けスペース
団体HP	https://www.city.sanda.lg.jp/soshiki/14/hojo_josei/30288.html

三田市協働事業提案制度「ええやん！やってみよっ！」

【 記入例 】

団体名： ○○○○グループ

収支予算書

(収入の部)

費目	予算額
市補助金 協働事業提案制度	200,000円
寄附金 企業版ふるさと納税	
寄附金 クラウドファンディング	150,000円
寄附金 市内事業者	
国・県・民間補助金	
その他収入（参加費、売上等）	30,000円
自主財源	20,000円
合計（総事業費）	400,000円

ステップアップ支援コースの場合
市補助金 ≤ 合計（総事業費）× 90%
(例)
○ 200,000円 ≤ 400,000円 × 90% = 360,000円
✕ 200,000円 ≤ 200,000円 × 90% = 180,000円

合計額が一致

(支出の部)

補助金 充当先	費目	予算額	内訳（主な内容）
	報償費	5,000円	講師謝礼金
	旅費	20,000円	講師、スタッフ交通費
○	消耗品費	150,000円	事務用品、クラウドファンディング 返礼品
○	印刷製本費	50,000円	ポスター、チラシ
	食糧費	30,000円	スタッフお弁当
	保険料	30,000円	参加者保険
	手数料	30,000円	クラウドファンディング手数料
○	使用料及び賃借料	20,000円	会場使用料
	備品購入費	65,000円	テント、テーブル
	合計（総事業費）	400,000円	
	内 充当先合計金額	220,000円	←市補助金額以上を充当先に設定のこと

◆市補助金の充当先に「○」を付けてください。
◆収入の部の市補助金額より、支出の部の充当先の合計金額の方が多くなるようにしてください。
(例：収入の部の市補助金200,000円 ≤ 充当先の合計金額220,000円)

- ◆募集案内 手続き編 (P7) の「補助の対象となる経費」、Q&Aを確認し、予算を作成してください。
- ◆「ステップアップ支援コース」で満額の市補助金を受け取る場合は、収入の部に23,000円以上の寄附金や自主財源等を計上してください。（事業に要する経費の90%以内で上限20万円⇒223,000円×90%≥200,000円）
- ◆市補助金を活用した支出については、事業終了後の実績報告時に領収書等の写しの添付が必要です。
- ◆クラウドファンディングや市内事業者からの寄附金、自主財源等での支出は、使途に制限はなく、領収書等の写しの添付は不要です。（企業版ふるさと納税の寄附金は除きます）

ステップアップ調書

提案団体名	〇〇〇〇グループ
提案事業名	三田が好きになる季節のお花とおやつ体験

1 現在（過去）実施している事業の概要

※ 事業概要を、箇条書きで簡潔に記載し、詳細はチラシ等を添付（5 ページ以内）してください。

- 三田の里地・里山に伝わる草花を愛でながら、昔ながらのおやつづくり体験講座を市民センターで開催してきた。
- 世代間交流と郷土文化再発見を目的に実施し、仲間づくりの輪を広げている。
- 市民センター等でチラシを配架してもらうとともに、SNSで情報発信をすることで、毎回新たな参加者に応募いただいている。

2 前年（スタート支援コース、ステップアップ①支援コース）の活動で社会課題・地域課題の解決にどのように取り組み、どのような効果がありましたか。

- 世代間交流を目的に実施したが、SNSでの情報発信で若者の参加者も多く、若者から高齢者まで多世代で交流ができ、つながりを生み出すことができた。また、郷土文化に関しても新たな視点から魅力を発見することができ、SNS等を使い市内・市外にもアピールすることができた。

3 現在の事業をどのようにしてステップアップ（拡充・定着・自立化）させますか。

※ 現在の実施方法と異なる点を、箇条書きで簡潔に記載してください。

- これまでは、当会単独の主催で年1回さんだ市民センターのみで開催していたが、生涯学習クラブさんと（株）かねやさんとの協働で、参加者の拡大と「おやつ」の充実化をはかるとともに、四季にあわせて交流会を年3回開催し、会場も郡部の市民センターへの巡回としていく。
- 参加費徴収による自己財源増から、追加器材の購入費や材料費・会場費を確保し、翌年度以降も協力団体と連携しながら活動を継続していく。
- さらに多くの市民に体験してもらうため、動画での活動報告を作成し、三田の魅力を全国に発信していく。

【 記 入 例 】

様式第4号（第15条関係）

協働事業提案制度補助金等交付請求書

令和 〇年 〇月〇〇日

三田市長 あて

申請者 団体名

〇〇〇〇グループ

代表者名

三田 太郎

代表者住所

〒669-0000

三田市△△1-1

事業計画書の「団体名」「代表者」「連絡責任者」と同じであることを確認してください。

(連絡責任者) 氏 名 兵庫 花子

電話番号 080-9876-5432

令和 〇年 〇月〇〇日付三協指令第〇〇号により交付決定を受けた補助事業等について、三田市補助金等交付規則第15条の規定により、下記のとおり請求します

◆市から送付された「補助金等交付決定通知書」または「補助金等交付決定変更通知書」の右上の年月日・番号と同じ

1 補助事業の名称 三田市協働事業提案制度「ええやん！やってみよっ！」
□スタート支援コース ■ステップアップ支援コース

2 補助金等交付決定額 200,000 円

3 補助金等交付済額 0 円

4 交付請求額 200,000 円

◆市から送付された「補助金等交付決定通知書」の交付決定額と同じ(2カ所)

5 添付書類

① 補助金等交付決定通知書の写し

② その他

◆0円で記入

振り込みを希望する「代表者」または「連絡責任者」の口座情報を記入してください。

6 振込先

金融機関名 (<input checked="" type="checkbox"/>)	三井住友	<input checked="" type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協	三田	<input type="checkbox"/> 本店 <input checked="" type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 出張所 <input type="checkbox"/> 支所	預金種別 (<input checked="" type="checkbox"/>)	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座										
口座名義人	加	サンタ` タロウ														
	(加欄は、姓と名の間にスペース、濁点「`」は1文字で記入)															
	名義 三田 太郎															
金融機関コード	0	0	0	9	店番号	3	9	1	口座番号 (右詰めで記入)	1	2	3	4	5	6	7

市処理欄

本人確認 顔写真付公的証明書 電話・リモート等で確認 登録済メールで受信
 本人から受領 その他 ()

確認担当者 所属:

氏名:

協働事業提案制度補助金等実績報告書

令和 ○年 ○月○○日

三田市長 あて

申請者 団体名
○○○○グループ

代表者名
三田 太郎

代表者住所
〒669-0000
三田市△△1-1

事業計画書の「団体名」「代表者」「連絡責任者」と同じであることを確認してください。

(連絡責任者) 氏 名 兵庫 花子
電話番号 080-9876-5432

令和 ○年 ○月○○日付三協指令第○○号により交付決定を受けた補助事業等について、三田市補助金等交付規則第11条の規定により、下記のとおりその実績を報告します。

◆市から送付された「補助金等交付決定通知書」または「補助金等交付決定変更通知書」の右上の年月日・番号と同じ

1 補助事業の名称 三田市協働事業提案制度「ええやん！やってみよう！」
スタート支援コース ステップアップ支援コース

2 補助金等交付決定額 200,000 円

3 補助金等交付済額 400,000 円

◆市から送付された「補助金等交付決定通知書」の交付決定額と同じ
◆応募変更申請をされた場合は、「補助金等交付決定変更通知書」の変更後の交付決定額と同じ

4 補助事業の実績内容 添付書類のとおり

5 添付書類

◆市から送付された「補助金等交付決定通知書」の交付決定額と同じ

- ① 実績報告明細書
- ② 事業収支精算書
- ③ 活動状況の分かる資料（写真、チラシ等）
- ④ 補助金を使用した対象経費の領収書等の写し
- ⑤ その他

市処理欄

本人確認 顔写真付公的証明書 電話・リモート等で確認 登録済メールで受信
本人から受領 その他（ ）

確認担当者 所属：

氏名：

3 事業の概要

<p>事業の 受益者</p>	<p>事業の対象者（受益者）について、地域、年齢層、人数などを記載してください。</p>		
<p>活動内容の 詳細</p>	<div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; width: 200px; margin: 0 auto; padding: 10px; background-color: #e6f2ff;"> 別紙での提出可 </div>		
<p>事業の周知方法</p>	<p>チラシの配布、SNS で配信 など</p>		
<p>活動スケジュール（準備、実施、検証など） ※別紙での提出可</p>	<p>スタッフ (人)</p>	<p>参加者 (人)</p>	
<p>4月</p>			
<p>5月</p>			
<p>6月</p>			
<p>7月</p>			
<p>8月</p>	<div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; width: 200px; margin: 0 auto; padding: 10px; background-color: #e6f2ff;"> 別紙での提出可 </div>		
<p>9月</p>			
<p>10月</p>			
<p>11月</p>			
<p>12月</p>			
<p>1月</p>			
<p>2月</p>			
<p>3月</p>			

三田市協働事業提案制度「ええやん！やってみよっ！」

領収書等添付様式

団体名： ○○○○グループ

※画像の貼り付けは禁止です

<No, 1 >

① **領 収 書**

○○○○グループ 殿 2025年8月25日

金額 ￥42,500-

但 折りたたみコンテナ10個 として

株式会社 □□□□

通 帳

年月日	摘 要	お支払金額	お預り金額	差引残高(円)
07-09-05	振込	*5,620		*201,500
07-09-17	現金	*30,000		*171,500
② 07-10-15	振込	*26,000		*145,500

「口座引き落とし」や「銀行振込」の場合は、請求書などの明細を添付してください。

② **請 求 書**

○○○○グループ 殿 2025年10月10日

金額 ￥26,000- (税込み)

ファイル @700×20冊	14,000円
上質紙 @500×5個	2,500円
模造紙 @200×25セット	5,000円
マジック @900×5セット	4,500円

株式会社 □□□□

「収支決算書」(支出の部)の支出内訳の番号に対応する「一連番号」を書いてください。

レシート

③ **△△商店**
【領収書】

三田市□□1-1 079-123-4567
2025年10月20日(木)13:05

セロテープ @200×10点	¥2,000
画用紙 @300×30点	¥9,000
クリップ @100×15点	¥1,500
ゴミ袋 @500×20点	¥10,000
手袋 @500×18点	¥9,000
合計	¥31,500
お預り	¥35,000
お釣り	¥3,500

費目：消耗品費

100,000円

【 記 入 例 】

様式第5号（第8条関係）

協働事業提案制度変更申請書

令和 ○年 ○月○○日

三田市長 あて

申請者 団体名

〇〇〇〇グループ

代表者名

三田 太郎

代表者住所

〒669-0000

三田市△△1-1

事業計画書の「団体名」「代表者」「連絡責任者」と同じであることを確認してください。

(連絡責任者) 氏 名 兵庫 花子

電話番号 080-9876-5432

下記のとおり、補助事業等の内容を（変更・中止）したいので、三田市補助金等交付規則第8条の規定により申請します。

◆市から送付された「補助金等交付決定通知書」または「補助金等交付決定変更通知書」の右上の年月日・番号と同じ

1 補助事業の名称 三田市協働事業提案制度「ええやん！やってみよっ！」

スタート支援コース ステップアップ支援コース

2 交付決定の指令年月日及び番号 令和 ○年 ○月○○日付三協指令第○○号

3 補助金等交付決定額 200,000 円

4 補助金等交付済額 200,000 円

◆市から送付された「補助金等交付決定通知書」の交付決定額と同じ（3カ所とも）

5 補助事業等の（変更・中止）の内容

交付申請額 200,000 円を 150,000 円に減額する

6 補助事業等の（変更・中止）の理由

事業費が見込みよりも減額となったため

7 添付書類

◆変更する理由を記入

(1) 変更後の事業計画書

(2) 変更後の収支予算書

8 その他

市処理欄

本人確認 顔写真付公的証明書 電話・リモート等で確認 登録済メールで受信
本人から受領 その他 ()

確認担当者 所属：

氏名：

事業計画書（変更・中止）

※変更箇所には下線を引いてください

提案事業名	提案内容がアピールできる事業名（既存の事業名でも可）を記載
応募コース	<input type="checkbox"/> スタート支援コース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップ支援コース（ 1年目 ・ 2年目 ）
事業の実施期間	令和 ○年 4月 1日 ～ 令和 ○年 3月 31日

1 団体、グループの概要

実施期間は、4/1までさかのぼれます。終了は翌3/31までです。前年度から進めている事業の場合は、4/1～としてください。

（フリガナ） 名称	○○○○○○○○グループ ○○○○グループ			
代表者	氏名	三田 太郎	TEL	079-987-6543
	住所	〒669-9876 三田市△△1-1	携帯	090-1234-5678
				FAX
	<input checked="" type="checkbox"/> 市内在住 <input type="checkbox"/> 市内在勤（ ） <input type="checkbox"/> 市内在学（ ）		E-mail	
連絡責任者	氏名	兵庫 花子	TEL	079-123-4567
	住所	〒669-1234 三田市△△2-2	携帯	080-9876-5432
				FAX
E-mail		△△@□□.□		
団体・ グループの 活動目的	提案事業以外の活動も含めて、団体等の活動目的を簡潔に記載してください。 （例）「花も団子も！」を合言葉に、園芸とお菓子作りをテーマに年齢性別を問わない仲間づくりを進めています。			
団体設立日	年 月 日 設立			
構成員数	○ 人			
ホームページ	無・ <input checked="" type="checkbox"/> (URL: http://△△△.△)			

2 連携・協働の相手方と手法（1つ以上）

1	相手方	□□の会
	手法	共催で事業を実施
2	相手方	株式会社△△
	手法	参加賞の提供
3	相手方	市民
	手法	活動に参加し、一緒に○○を行う

3 提案事業の概要

<p>想定する 受益者</p>	<p>対象者予定数：(例) 公募の親子ペア10組(20人)程度 事業の対象者(受益者)について、地域、年齢層、人数などを記載してください。</p>
<p>どのような活動を、どのような方法で行いますか</p>	<p><事業概要>(ホームページ等に公開します。200文字以内) 「三田が好きになる季節のお花とおやつ体験」をテーマに、三田の里地・里山に伝わる草花を愛でながら、昔ながらのおやつづくり体験を内容とする世代間交流と郷土文化再発見の場をさんだ市民センターで開催してきました。この活動を他団体との協働やクラウドファンディングにチャレンジしながら規模を拡大し、さらに多くの市民に体験してもらうことや、次年度以降の活動継続、動画活動報告の作成による魅力の全国発信を目指します。</p> <p><内容> 当会：庶務、草花関係の準備・対応 生涯学習クラブ：子どもたちのサポート 創作和菓子(株)かねや：おやつ材料、返礼品提供、技術指導 クラウドファンディング達成の場合：器具の増備や動画による活動報告作成や発信経費に充当</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>別紙での提出可</p> </div>
<p>事業の周知方法</p>	<p>チラシの配布、SNSで配信 など</p>

年間スケジュール（準備、実施、検証など）			
月	事業概要	参加予定人数	
		スタッフ （人）	参加者 （人）
4月	(例) 企画やスケジュールを確認	5	
5月	クラウドファンディング開始、参加者募集	3	
6月	クラウドファンディング終了 全体事業規模確定	3	
7月	夏の講座：さんだ市民センター	10	100
8月			
9月			
10月	秋の講座：広野市民センター	10	70
11月			
12月			
1月	冬の講座：高平ふるさと交流センター	10	70
2月			
3月			
期待される 効果			
活動の特徴 創意工夫点 などアピール ポイント			

